

令和2年度事業報告書
令和2年4月1日から 令和2年12月31日まで

特定非営利活動法人インクルいわて

1 事業の成果

* インクルこども食堂事業（インクルこども食堂・フードパントリー、学習支援事業、電話相談事業、おせち料理支援事業）…自主事業

当法人の自主事業として、令和2年4月1日から 令和2年12月31日まで、インクルこども食堂事業を実施した。同事業については、「食堂」としての機能だけに留まらず、「インクルこども食堂」に参加する親や子どもが、地域の様々な人たちと交流し、また家庭生活の中では体験することが難しい行事への参加機会を創出するために、地域共生型の「子ども食堂」を実施している。令和2年度の事業実施については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防に配慮したうえで、事業の実施プログラムとして、①企業や学生との連携による体験、経験型プログラムとしての「インクルこども食堂」事業②これまでに実施した事業でつながることのできた世帯へ生活応援のためのフードパントリー事業③進学を控えた中学生のための学習支援事業④新型コロナウイルス感染症による不安や生活上の困難を抱える方に対しての電話相談支援事業⑤（主にひとり親世帯への）おせち料理の配布支援事業を実施した。

事業な具体的内容として、令和2年4月から令和2年12月までの期間、『インクルこども食堂』を計6回、食料支援による生活応援事業『フードパントリー』を計9回で609世帯、1,673名に対して、進学を控えた中学生のための学習支援事業を67回のべ169名、電話相談支援事業を47日、おせち料理の配布支援事業を12月30日、31日の2日間で300世帯に配布した。

* 就業支援事業・生活支援事業

当法人の自主事業として、こども食堂や各種事業と連動し、継続実施してきた事業であり、ひとり親世帯や学用品等の準備が難しい世帯への教育費用の軽減を目的とした、ランドセル、学用品の寄付、セレモニースーツやリクルートスーツのレンタル、制服、学用品のリサイクル事業を行った。こども食堂の利用者からの要望や物資支援を必要とする方々への個別相談対応も行っている。また当法人のホームページでの広報活動を通じ、学用品支援については盛岡市近郊に限らず県内各所よりご要望をいただき、支援につながったほか、新たに企業や市民からの学用品の寄付をいただくなど、地域での支援の必要性理解にもつながっている。

* 地域連携・政策提言事業

盛岡市内・岩手県内のみならず、県外や各種メディア、オンラインでの配信などにより、広い地域の団体、地域住民に社会問題としての子どもの貧困問題について提起を行った。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点より、オンラインでの研修の実施機会を積極的に取り入れ、社会全般に理解が促進するよう、積極的に対外的な場での提言を行っている。

過年度より引き続き、支援団体だけではなく、経済団体の会合等にも参加し、企業団体へ、ひとり親や子どもの貧困問題について、発言の機会を得ることができた。今後も行政や福祉機関、市民のみならず、民間企業による社会問題への理解促進の一助として取り組むことと同時

に、法人として各種事業を実施することやひとり親世帯、子どもを取り巻く貧困問題への研究を深め、啓発することで、法人の理念とする「家族のカタチにかかわらず、誰もが生き生きと暮らしていける包摂された社会（inclusive Society）」の実現に向け取り組む。

*** 令和2年度岩手県男女共同参画センター運営事業…岩手県委託事業**

岩手県からの委託により、令和2年4月1日から令和2年12月31日まで、岩手県男女共同参画センター運営事業を実施した。平成27年度より継続して受託運営している。岩手県男女共同参画センターは、男女共同参画社会の実現に向けて、県民が自主的、主体的に活動し、交流するために、情報、学習、相談、交流の4つの基本的な機能に沿って事業をおこなう拠点として運営する施設となっている。

主な事業の目的として、いわて男女共同参画プランを推進するため、県民、NPO等、男女共同参画サポーター、農林水産関係団体・企業等、市町村と連携しながら、男女共同参画に関する情報の収集・提供、県民への学習機会の提供、相談事業などを効果的に実施する他、配偶者暴力相談支援センター機能を持つ。令和2年度の事業実施については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防に配慮したうえで、男女共同参画フェスティバルのオンライン配信や、男女共同参画サポーター養成講座のオンライン配信など、啓発が進むよう取り組んだ。

当法人が受託した後の独自性のある取り組みとしては、性別や性指向に関する（LGBT）相談事業を実施しており、相談数は増加傾向にある。岩手県における男女共同参画社会の実現に向け、積極的な啓発活動を実施している。事業結果については、岩手県男女共同参画センターによる自己評価を基本とする事業報告書で文書化し、評価にあたっては、外部としてセンター運営協議会からの意見聴取を反映し、最終評価のとりまとめを行う。

*** 令和2年度いわて内陸避難者支援センター運営事業…岩手県委託事業**

岩手県からの委託により、令和2年4月1日から令和2年12月31日まで、いわて内陸避難者支援センター運営事業を実施した。平成28年度より継続して受託運営している。新型コロナウイルス感染症拡大の中、予防対策を講じながら、対象世帯について訪問、電話などの対応を実施した。宮古市以南の6市町から岩手県内外に避難する世帯のうち約800世帯、および福島県から依頼のあった120世帯を対象として、応急仮設住宅供与期間終了後の住まいの意向について把握調査を訪問、電話、郵送等の方法により実施し、市町村へ情報提供を行うとともに、恒久的住宅への移行支援、生活再建支援を実施した。加えて、依頼のあった沿岸部の応急仮設住宅世帯へも訪問し、困難事例への相談対応を実施し、関係機関と連携を取りながら問題解決に努め、恒久住宅への移行や生活再建の支援を行った。

令和2年12月には、盛岡市内に最後の災害公営住宅「南青山災害公営住宅」が完成し、令和3年2月より入居が始まる。南青山災害公営の内覧会・外覧会に参加した被災者からは、「やっと、落ち着いて生活が出来るが、また、新しい環境に慣れるのも大変だ」と高齢者世帯や単身世帯からの声も聞かれた。強い意見に耳を傾ければ支援する側は思う通りに事を運びやすいが、そうではない方々の声を聴きニーズを受け止め、関係機関に発信しながら被災者支援に取り組んできた。その結果、被災者が抱えている問題を一つずつ解決することが出来た。

*** 令和2年度岩手県子どもの居場所ネットワーク形成支援事業**

岩手県からの委託により、令和2年4月1日から令和2年12月31日まで、岩手県子どもの居場所ネットワーク形成支援事業を実施した。平成30年度より継続して受託運営している。事業内容としては岩手県内で子ども支援に取り組む団体及びその活動に賛同する団体・個人間の交流、情報共有などのネットワークを形成し、運営を行うこと。また子どもの支援に取り組む

団体やこれから新たに子どもの支援を始めようとする団体や個人に研修、広報啓発を行うことや、子どもの居場所づくりに関する、総合相談窓口を設け資源のマッチングなどの支援を行い、県内各地域で子どもの居場所の輪を広げていくことを目的とする内容となっている。

令和2年度の主な事業内容としては、新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点より、8月、11月に『子どもの居場所づくり大作戦』として、岩手県内の子どもの居場所づくりに関わる団体や個人、これから子どもの居場所づくりに取り組もうとする団体、個人に向けた研修会やオンライン研修の実施、研修会の映像を公開し、広く活動への取り組みが深まるよう、啓発を実施した。子ども食堂や子どもの居場所活動が自粛傾向にある中、実施形態も検討して事業を行っている。

* 令和2年度盛岡市生活困窮者自立相談支援及び家計改善支援事業

盛岡市からの委託により、令和2年4月1日から令和2年12月31日まで、盛岡市生活困窮者自立相談支援及び家計改善支援事業を実施した。平成31年度より継続して受託運営している。事業内容としては、生活困窮者の自立に向け、本人の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援を行うことを目的としている。生活困窮者に対して広く相談を行うとともに、生活困窮者が抱える課題を全体として受け止め、本人の置かれている状況や本人の意思を十分にアセスメントしたうえで支援計画を策定し、支援計画に基づく様々な支援が始まった後も、それらの効果の評価・確認しながら、適切な就労支援も含め、本人の自立までを包括的・継続的に支えていく事業となっている。令和2年度からは、長期離職、引きこもり状態にある方を支援する「アウトリーチ支援員」を配置し、相談対象者の状態に合わせた対応を行っている。

また家計改善支援事業については、生活困窮者のアセスメント結果を踏まえ、家計再生の観点から、家計再生プランを作成し、家計管理支援、滞納の解消、債務整理支援、貸付のあっせん等に向けた相談支援を行う事業となっている。

令和2年4月からは、新型コロナウイルス感染症の社会的、経済的影響により相談件数が大幅に増加し、住居確保給付金の申請受付や生活福祉資金の貸し付けについての相談、就労機会の減少や解雇などに伴う生活上の問題についても相談対応を実施している。十分な感染症予防対策をとりながら、今後も引き続き増加が見込まれる相談に対応していく。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名（定款に記載した事業）	(2) 生活支援事業 (3) 地域連携事業
具体的な事業内容	インクルこども食堂事業（インクルこども食堂・フードパントリー、学習支援事業・電話相談支援事業・おせち配布支援）
実施日時	令和2年4月1日から 令和2年12月31日
実施場所	盛岡市内近郊（盛岡市内、アイーナ調理実習室など）
従事者の人数	のべ174名
受益対象者の範囲及び人数	岩手県内に在住する親と子、地域住民の方々のべ2,910名
事業費の金額	8,688千円

事業名（定款に記載した事業）	(1) 就業支援事業 (2) 生活支援事業
具体的な事業内容	リクルートスーツ、セレモニースーツレンタル 学用品リサイクル、物資支援事業
実施日時	令和2年4月1日から 令和2年12月31日
実施場所	岩手県内、盛岡市内
従事者の人数	1名
受益対象者の範囲及び人数	岩手県内に在住する親と子11名
事業費の金額	0円

事業名（定款に記載した事業）	(4) その他第3条の目的達成のために必要な事業
具体的な事業内容	令和2年度岩手県男女共同参画センター運営事業
実施日時	令和2年4月1日から 令和2年12月31日
実施場所	いわて県民情報交流センターアイーナ6階及び岩手県内各地域
従事者の人数	9名
受益対象者の範囲及び人数	岩手県民を対象 ホームページアクセスのべ65,890件 センター便り 4,000件 学習事業のべ5,766人 相談事業 のべ725人
事業費の金額	18,974千円

事業名（定款に記載した事業）	(4) その他第3条の目的達成のために必要な事業
具体的な事業内容	令和2年度いわて内陸避難者支援センター運営事業
実施日時	令和2年4月1日から 令和2年12月31日
実施場所	盛岡市材木町及び岩手県内外の避難世帯宅
従事者の人数	9名
受益対象者の範囲及び人数	岩手県内陸部及び、岩手県外に避難する833世帯
事業費の金額	45,294千円

事業名（定款に記載した事業）	（４）その他第３条の目的達成のために必要な事業
具体的な事業内容	令和２年度こどもの居場所ネットワーク形成支援事業
実施日時	令和２年４月１日から 令和２年１２月３１日
実施場所	岩手県内
従事者の人数	２名
受益対象者の範囲及び人数	２会場合計 のべ 66 団体及び個人
事業費の金額	2,875 千円

事業名（定款に記載した事業）	（４）その他第３条の目的達成のために必要な事業
具体的な事業内容	令和２年度盛岡市生活困窮者自立支援事業及び家計改善事業
実施日時	令和２年４月１日から 令和２年１２月３１日
実施場所	盛岡市
従事者の人数	12 名
受益対象者の範囲及び人数	盛岡市内に在住する 1,065 名
事業費の金額	35,922 千円

・地域連携・政策提言事業

実施時期	事業・提言内容	実施場所	受益対象者の範囲
令和2年6月5日	盛岡ロータリークラブ授与式	盛岡市	関係者
令和2年6月27・28日	シングルマザーサポート団体報告会	オンライン開催	国内関係者
令和2年7月9日	生涯学習・社会教育関係職員研修講座 東青地区研修兼管内生涯学習・社会教育行政関係者研修会 講師	青森県	関係者 28名
令和2年7月14日	JA岩手県五連「フードドライブ」贈呈式	JA岩手県五連	JAいわて関係者
令和2年7月17日	認定NPO法人 認定書交付式	岩手県庁	関係者
令和2年8月4日	横手市男女共同参画推進協議会アドバイザー	横手市	横手市民
令和2年8月8日	しずくいし地域食堂 「地域全体で子育て～地域食堂のあり方と始め方～」講演	雫石町	雫石子育て子ども食堂関係者 22名
令和2年9月22日	生活困窮者自立支援全国ネットワーク「第2回プレ企画」	オンライン開催	国内関係者
令和2年9月29日	令和2年度杜陵地区青少年健全育成懇談会 講師	盛岡市	杜陵地区関係者 22名
令和2年10月6日	令和2年度盛岡市福祉作文・福祉標語コンクール出席	盛岡市	
令和2年10月6日	黒沢尻北民生委員協議会研修会講演	北上市	黒沢尻北民生委員 23名
令和2年11月1日	一般社団法人生活困窮者自立支援全国ネットワーク 第七期社員総会	オンライン開催	国内関係者
令和2年11月15日	第7回生活困窮者自立支援全国研究交流大会全体会	オンライン開催	国内関係者
令和2年11月18日	「いわて生涯学習士育成講座」講師	盛岡市	岩手大学教員学生 15名
令和2年11月19日	地域におけるひとり親家庭や子どもへの支援 講師	オンライン開催	東北大学教員、大学院生・学生 8名
その他 通年参加	内閣府 男女共同参画推進会議出席	オンライン開催	国内関係者
その他 通年参加	・多機関の協働による包括的支援体・制構築モデル事業会議	盛岡市社会福祉協議会	
その他 通年参加	盛岡市自殺対策推進連絡会議	盛岡市	
その他 通年参加	岩手県東日本大震災津波復興委員会女性参画推進専門委員会	岩手県	
その他 通年参加	岩手県央広域復興圏経営懇談会	岩手県	

・パブリシティ・メディア掲載など

掲載等日時	掲載紙面	内容
令和2年4月1日	盛岡タイムス	一人親世帯に食料支援
令和2年4月6日	朝日新聞	ひとり親世帯対象 食料を無償で提供
令和2年4月14日	岩手日報	ひとり親世帯支援 新たな貧困つくるまい
令和2年5月11日	毎日新聞	ひとり親世帯を支援 フードパントリー 米やマスクなど配布
令和2年6月4日	岩手日日新聞社	新型コロナ 「子ども食堂」自粛 広がるひとり親家庭支援
令和2年6月8日	岩手日報	盛岡のNPO法人・インクルいわて 家庭に 業者に 味な支援
令和2年6月13日	NHK NEWSWEB	ホテル弁当でひとり親世帯支援
令和2年6月14日	IBC ニュースエコー	子ども食堂がひとり親世帯に豪華弁当を無料 提供
令和2年6月14日	岩手日報	盛岡のNPO法人・インクルいわて 弁当無償提供スタート
令和2年6月14日	盛岡タイムス	食べて応援つながる地域 インクルいわて ひとり親世帯にホテルの弁当
令和2年6月18日	岩手日報	動画で男女共同フェス
令和2年6月22日	朝日新聞	お弁当で支え合い ひとり親世帯へNPO 無償で
令和2年7月2日	岩手日報	盛岡・NPO法人インクルいわて 今月もひとり親世帯支援 3日間、食品を無償提供
令和2年7月15日	岩手日報	県農協五連 子ども食堂に食料支援
令和2年7月15日	盛岡タイムス	JA 県中央会フードドライブ 運営団体に食料品贈呈
令和2年7月19日	岩手日報	ひとり親支援続け 認定NPO 法人に
令和2年7月20日	毎日新聞	「インクルいわて」認定NPOに
令和2年7月22日	盛岡タイムス	インクルいわて 県で21番目の認定NPO 誰も取り残さぬ誓い新た
令和2年8月3日	盛岡タイムス	子どもの居場所づくりを アイーナで10日 コロナ防止対策も
令和2年8月11日	盛岡タイムス	子どもの居場所 NW コロナ過こそつながり必要 研修会で情報共有
令和2年8月12日	岩手日報	子どもの居場所感染予防徹底を 関係者が研修会
令和2年10月1日	盛岡タイムス	いわて生協 2割引で食材提供 子ども食堂実施団体に
令和2年11月8日	盛岡タイムス	ひとり親家庭が対象の電話相談 インクルいわて 15日から開設
令和2年11月15日	岩手日報	夜間気軽に電話相談 インクルいわて
令和2年12月4日	岩手日報	盛岡・インクルいわて ひとり親おせちで応援 先着 300 世帯に無料提供

令和2年12月4日	盛岡タイムス	インクルいわて ひとり親世帯におせち 24日まで申し込み受付け
令和2年12月31日	岩手日報	歳末 助け合うおせち インクルいわて ひとり親世帯へ提供
令和2年12月31日	毎日新聞	盛岡のNPO おせち料理提供 ひとり親300世帯へ
令和2年12月31日	盛岡タイムス	コロナに負けないで インクルいわて ひとり親世帯におせち
令和2年12月31日	河北新報	ひとり親世帯におせち料理配布 盛岡のNPO法人

活動計算書

令和2年 4月 1日 ~ 令和2年 12月 31日 まで

(単位:円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	147,000	147,000
2. 受取寄付金		
受取寄付金	3,128,866	3,128,866
3. 受取助成金等		
受取助成金	6,932,630	
受取補助金	400,000	7,332,630
4. 事業収益		
受託事業収益	103,056,900	
業務受託料	1,959,617	
役務収益	23,000	105,039,517
5. その他収益		
受取利息	91	
雑収益	463,094	463,185
経常収益計		116,111,198
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
役員報酬	47,274	
給料手当	66,528,822	
法定福利費	9,823,348	
人件費計	76,399,444	
(2) その他経費		
通信運搬費	1,972,712	
広告宣伝費	1,298,000	
印刷製本費	323,264	
支払報酬料	3,836,783	
会議費	14,405	
研修費	45,600	
外注費	2,664,835	
リース料	2,244,232	
保険料	365,710	
支払手数料	302,830	
水道光熱費	606,220	
地代家賃	2,855,000	
事務用品費	864,415	
消耗品費	2,335,125	
新聞図書費	279,120	
旅費交通費	989,943	
諸会費	30,000	
接待交際費	11,264	
租税公課	50,001	
賃借料	801,680	
福利厚生費	242,446	
食材費	4,186,454	
修繕費	605,000	
雑損失	91,681	
他事業振替	8,338,813	
その他経費計	35,355,533	
事業費計		111,754,977
2. 管理費		
(1) 人件費		
給料手当	1,795,557	
法定福利費	249,881	
人件費計	2,045,438	
(2) その他経費		
通信運搬費	116,568	
広告宣伝費	29,700	
印刷製本費	7,140	
会議費	29,040	
支払手数料	18,799	
地代家賃	520,000	
消耗品費	298,376	
旅費交通費	8,900	
諸会費	21,375	
接待交際費	75,358	
租税公課	4,701,255	
福利厚生費	76,329	
雑損失	133,222	
その他経費計	6,036,062	
管理費計		8,081,500
経常費用計		119,836,477
税引前当期正味財産増減額		△ 3,725,279
法人税・住民税および事業税		54,000
当期正味財産増減額		△ 3,779,279
前期繰越正味財産額		12,637,478
次期繰越正味財産額		8,858,199

法人名： 特定非営利活動法人インクルいわて(認定NPO法人)

貸借対照表

令和2年 12月 31日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	0		
普通預金	30,323,319		
商品券	88,000		
未収金	2,333,073		
前払費用	345,000		
流動資産合計		33,089,392	
2. 固定資産			
投資その他の資産			
出資金	1,000		
差入保証金	1,030,000		
長期前払費用	300,000		
固定資産合計		1,331,000	
資産合計			34,420,392
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	2,523,754		
未払費用	10,231,246		
預り金	49,630		
仮受金	9,842,193		
未払法人税	54,000		
前受助成金	2,861,370		
流動負債合計		25,562,193	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			25,562,193
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		12,637,478	
当期正味財産増減額		△ 3,779,279	
正味財産合計			8,858,199
負債及び正味財産合計			34,420,392

財務諸表の注記

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日、2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

- 重要な会計方針
 - 継続組織の前提…記載すべき事項はございません。
 - 会計方針の変更…記載すべき事項はございません。
 - その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項
 - 消費税等の会計処理…税込経理方式によっています。
- 事業別損益の状況…事業別損益の状況は次のとおりです。

科 目	(単位:円)						事業部門計	管理部門	合計
	インクルこども 食堂事業 (自主事業)	令和2年度岩 手県子どもの 居場所ネット ワーク形成支 援事業(岩手 県)	令和2年度盛 岡市生活困窮 者自立相談支 援事業及び家 計改善支援事 業(盛岡市)	令和2年度岩 手県男女参画 センター業務 運営(岩手県)	令和2年度 いわて内陸避 難者支援セン ター運営業務 (岩手県)				
I 経常収益									
1. 受取会費						0	147,000	147,000	
2. 受取寄付金						0	3,128,866	3,128,866	
3. 受取助成金等	7,355,630					7,355,630		7,355,630	
4. 委託事業収益		2,884,750	35,711,650	18,727,500	45,733,000	103,056,900		103,056,900	
5. 業務受託料						0	1,959,617	1,959,617	
6. その他収益	159,985					159,986	303,199	463,185	
経常収益計	7,515,615	2,884,751	35,711,650	18,727,500	45,733,000	110,572,516	5,538,682	116,111,198	
II 経常費用									
(1) 人件費									
役員報酬	47,274					47,274		47,274	
給料手当	947,643	1,964,200	24,975,167	11,267,803	27,374,009	66,528,822	1,795,557	68,324,379	
法定福利費	217,636	247,087	3,943,706	1,210,981	4,203,938	9,823,348	249,881	10,073,229	
人件費計	1,212,553	2,211,287	28,918,873	12,478,784	31,577,947	76,399,444	2,045,438	78,444,882	
(2) その他経費									
通信運搬費	204,969	82,301	629,706	546,170	509,566	1,972,712	116,568	2,089,280	
広告宣伝費	264,000	154,000		880,000		1,298,000	29,700	1,327,700	
印刷製本費	74,950	10,140	6,660	231,514		323,264	7,140	330,404	
支払報酬料	1,023,760	23,341	457,000	1,452,682	880,000	3,836,783		3,836,783	
会議費	800			13,605		14,405	29,040	43,445	
研修費			14,000	21,300	10,300	45,600		45,600	
外注費				627,551	2,037,284	2,664,835		2,664,835	
リース料			792,416		1,451,816	2,244,232		2,244,232	
保険料	27,370			74,560	263,780	365,710		365,710	
支払手数料	37,070	6,490	29,700	39,050	190,520	302,830	18,799	321,629	
水道光熱費	108,976				497,244	606,220		606,220	
地代家賃	65,000	90,000			2,700,000	2,855,000	520,000	3,375,000	
事務用品費			236,445	2,308	625,662	864,415		864,415	
消耗品費	590,975	11,843	704,954	584,880	442,473	2,335,125	298,376	2,633,501	
新聞図書費	19,184			101,762	158,174	279,120		279,120	
旅費交通費	429,503	13,586	10,918	110,844	425,092	989,943	8,900	998,843	
諸会費				30,000		30,000	21,375	51,375	
接待交際費	11,264					11,264	75,358	86,622	
租税公課			30,000	20,000		50,001	4,701,255	4,751,256	
賃借料	329,760	42,988	185,262	5,960	237,710	801,680		801,680	
福利厚生費	7,200		54,773	51,198	129,275	242,446	76,329	318,775	
食材費	4,186,454					4,186,454		4,186,454	
修繕費			605,000			605,000		605,000	
修繕費									
雑損失	91,681					91,681	133,222	224,903	
他事業振替	2,955	229,050	3,216,513	1,702,500	3,157,795	8,338,813		8,338,813	
その他経費計	7,475,872	663,739	7,003,347	6,495,881	13,716,691	35,355,533	6,036,062	41,391,595	
経常費用計	8,688,425	2,875,026	35,922,220	18,974,668	45,294,638	111,754,977	8,081,500	119,836,477	
税引前当期純損益						△ 1,182,461	△ 2,542,818	△ 3,725,279	
法人税住民税							54,000	54,000	
当期経常増減額	△ 1,172,810	9,725	△ 210,570	△ 247,168	438,362	△ 1,182,461	△ 2,596,818	△ 3,779,279	

3. 使途等が制約された寄付等の内訳

使途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。当法人の正味財産は(8,912,199)円ですが、そのうち(18,465)円は自主事業こども食堂に使用される財産です。したがって、使途の制約されていない正味財産は(8,893,734)円です。

内訳	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備 考
真如苑こども食堂等活動支援助成金	0	100,000	100,000	0	
ゴールドマン・サックス緊急子ども支援基金	0	2,000,000	2,000,000	0	
全国食料支援協力会 こども食堂運営継続応援助成金	0	94,000	75,535	18,465	
むすびえ こども食堂・新型コロナウイルス対策緊急支援助成金	0	500,000	500,000	0	
認定NPO法人フローレンス ひより親家庭に対する支援 助成金	0	500,000	500,000	0	
むすびえ・こども食堂基金 助成金	0	150,000	150,000	0	
ゴールドマン・サックス緊急子ども支援基金(第2フェーズ)	0	614,875	614,875	0	助成金の総額は3,000,000円。 当期増加額との差2,385,125円は 前受助成金として貸借対照表に 計上しています。
赤い羽根 フードバンク活動等応援 助成金	0	193,755	193,755	0	助成金の総額は670,000円。 当期増加額との差476,245円は前 受助成金として貸借対照表に計 上しています。
カブコン年末食品支援助成金	0	2,780,000	2,780,000	0	
合計	0	6,932,630	6,914,165	18,465	

4. 役員及びその近親者との取引の内容

給料手当には使用者兼務役員も含まれていますが、支給対象者が少ないため個人情報保護の観点から金額の明示を省略しています。

法人名： 特定非営利活動法人インクルいわて(認定NPO法人)

財産目録

令和 2年 12月 31日 現在

(単位:円)

科 目	金 額		摘 要
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現金	0		
振替口座	0		
ゆうちょ銀行 02200	0		
ゆうちょ銀行 02260	1,139,897		
普通預金			
ゆうちょ銀行 18310	2,202,319		
ゆうちょ銀行 18320	6,452,987		
ゆうちょ銀行 18350	450,545		
ゆうちょ銀行 18380	0		
岩手銀行 材木町支店	4,055,691		
岩手銀行 材木町支店	1,457,117		
岩手銀行 材木町支店	2,331,255		
岩手銀行 材木町支店	2,184,617		
岩手銀行 材木町支店	584,406		
岩手銀行 材木町支店	3,173,510		
岩手銀行 材木町支店	3,007,875		
岩手銀行 材木町支店	3,283,100		
商品券	88,000		
未収金	2,333,073		
前払費用	345,000		
流動資産合計		33,089,392	
2. 固定資産			
投資その他の資産			
出資金	1,000		
差入保証金	1,030,000		
長期前払費用	300,000		
固定資産合計		1,331,000	
資産合計			34,420,392
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	2,523,754		
未払費用	10,231,246		
預り金	49,630		
仮受金	9,842,193		
前受助成金	2,861,370		
未払法人税	54,000		
流動負債合計		25,562,193	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			25,562,193
差引:正味財産			8,858,199